



Kumamoto University

Department of Neurology
Graduate School of Medical Sciences
Kumamoto University
1-1-1 Honjo Chuo-ku Kumamoto 860-8556 Japan
Tel +81 96 373 5893 Fax +81 96 373 5895

〒860-8556
熊本市中央区本庄 1-1-1
熊本大学大学院
生命科学研究部
脳神経内科学講座

肥後ダビンチ塾貸し出し希望連絡票

御施設名 _____

お電話番号 _____

担当者のお名前 _____

ご希望の年度にチェックをいれて、FAX (096-373-5895) もしくはメール

(davinci@kuh.kumamoto-u.ac.jp) でご連絡ください。

平成 28 年度 (第 1 回～第 6 回)

- 第 1 回 神経難病と災害、脳血管障害、第 2 回 パーキンソン病のリハビリテーション、
- 第 3 回 神経難病の呼吸器管理、福岡県における神経難病ネットワーク事業の実際と課題、
- 第 4 回 神経疾患における栄養、嚥下障害、第 5 回 神経疾患の褥瘡対策、
- 第 6 回 自動吸引装置、神経難病のコミュニケーション

平成 29 年度 (第 7 回～第 12 回)

- 第 7 回 神経難病患者の災害対策、第 8 回 神経難病の NPPV、
- 第 9 回 ロボットスーツ HAL における機能改善治療と自立支援に向けた取り組み、
- 第 10 回 神経難病事例検討会、
- 第 12 回 神経・筋疾患をめぐる緩和的アプローチの成功と医療機器を使った治療について

平成 30 年度 (第 13 回～第 19 回)

- 第 13 回 治す神経難病の実践、第 14 回 小児難病の診療ネットワーク、
- 第 15 回 音楽療法現場の報告から、第 16 回 神経難病の緩和ケア、
- 第 17 回 慢性疾患セルフマネジメント、第 18 回 ICT は機械ではなく機会です、
- 第 19 回 次世代型車椅子 WHILL

令和元年度 (第 20 回～第 24 回)

- 第 20 回 神経難病診療における ICT 活用を考える、
- 第 21 回 お口の様子を知り、全身の健康を考える～知っておきたい基礎知識～、
- 第 22 回 LIC トレーナー操作説明とハンズオン実践、
- 第 23 回 域医療の現場から～ともに悩み考えつづける仲間をつくる～、
- 第 24 回 パーキンソン病の摂食嚥下障害

令和 2 年 10 月

〒860-8556 熊本市中央区本庄 1-1-1

神経難病診療体制強化支援事業 特任助教 高松孝太郎

熊本大学大学院 生命科学研究部 脳神経内科学講座 教授 植田光晴

Tel 096-373-5893, Fax 096-373-5895